

ウォークラリー

ねらい	分岐点や交差点だけを記載したこま図を頼りに歩く活動を通して、体力の向上を図るとともに、互いに励まし、協力する精神や注意力、判断力等を養う。	
時間・費用	・ 2時間 ・ 無料	
対象・人数	・ 小学生以上 ・ 100人程度	
場所	霧島自然ふれあいセンター周辺（ウォークラリーコース）	
準備・道具	【参加者が準備する物】 ・ 運動のできる服装 【ふれあいセンターで準備する物】 ・ こま図 ・ 記録用紙(筆記用具、紙バサミ) ・ 巡視コース図	
コース	1 からくにコースA } 同一コースで時計回りか反時計回り 2 からくにコースB } 3 たかちほコースA } 同一コースで時計回りか反時計回り 4 たかちほコースB }	
留意事項	1 センター職員は事前の指導を行うが、原則として同行しない。 2 グループ編成は4～6人とし、男女混合が望ましい。 3 グループから離れた行動をとらないように注意する。 4 活動中は、天候の急変や事故防止に備え、対応措置を考えておく。 5 近隣施設に立ち入らない。	
実施方法	【内 容】 1 集合する。 2 説明と注意を聞く。 (1) 競技の方法 ・ 歩く速さで進む。 ・ チェックポイントで課題を解決する。 (2) こま図の使い方 ・ ポイント間はまっすぐに進む。 ・ こまは方位に関係ない。 (3) 競技上の注意 ・ チームはそろって行動する。 ・ 自然愛護、安全に気を付ける。 3 スタート コースをはずれたら前の地点にもどる。 4 ゴール 用具の後始末をする。 5 活動のまとめ 成績発表とふり返しをする。	【留意点】 ○ トイレをすませチームごとに整列する。 ○ 参加者の確認と健康観察をする。 ○ 参加できない者への活動を配慮する。(用具の集配やスタート・ゴールのチェック等) ○ 所要時間の得点とチェックポイントの課題の得点の合計で競う。 ○ 人数によっては2コースに分ける。  ○ 2～5分間隔でスタートする。 ○ 全員の帰着を確認する。  ○ 答合わせをする。 ○ ふりかえりの視点(例) 仲間との協力、自然への気付き、交通安全や注意力、判断力など

# ウォークラリー からくにAコース指示図 R5 修正版

現在位置・・・●

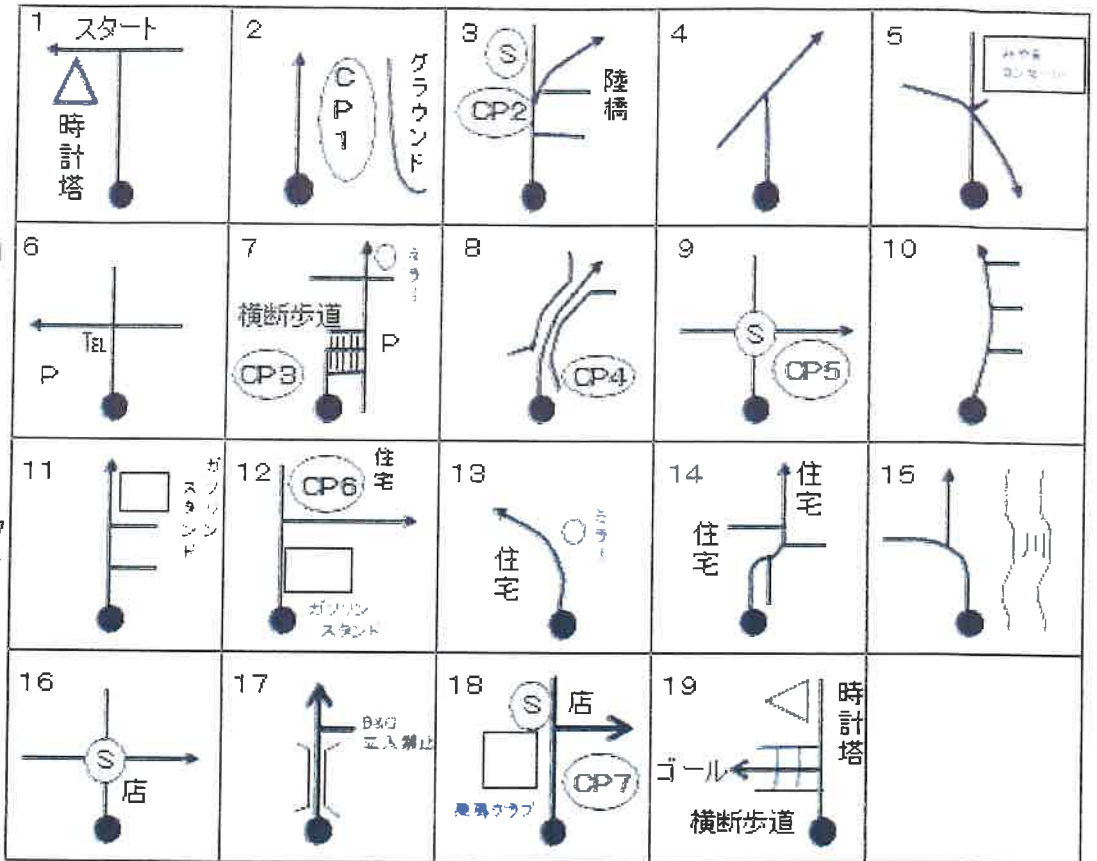
進行方向・・・→

番号機・・・(S)

駐車場・・・P

(CP)・・・チェックポイント

※歩道を広く歩きましょう  
※横断歩道を渡りましょう  
※立ち入りはしません  
※B&Gや乗馬クラブへの



走らないで あわてないで  
汗と 仲間と 自然を友達に.....

## からくにAコース・チェックカード解答

チェックポイント	問 題	解答(答え)
CP1	ここにあるたくさんさんの並木は何という樹木でしょうか？	さくら
CP2	ふれあいセンターまで何キロでしょうか？	0.6Km
CP3	世界と未来にひらく緑の中の音楽堂として知られる「みやまコンセー ール」の正式な名前は何でしょうか。	霧島国際音楽ホール
CP4	今、通ってきた橋の名前はなんですか？	こたにおおはし
CP5	鹿児島県の花はなんですか？ ※ 危ないので横断歩道を渡ってはいけません。	みやまきりしま
CP6	目の前の道路上に設置されている看板に、ある動物の絵が描か れています。その動物の名前を教えてください。 ※ 道路上は危ないので、必ず歩道から確認してください。	うま
CP7	乗馬クラブ前のバス停の名前を教えてください。	牧場

チーム名							
メンバー氏名							
スタート時刻	時 分		ゴール時刻	時 分			
所要時間	分		標準時間	分		ロスタイム	分
課題得点	点	時間得点	点	合計得点	点	順位 位	